

「関めぐみ 国連環境計画オゾン事務局次長 講演会」  
～ オゾン層を守り、地球温暖化を防ぐために ～

国連環境計画オゾン事務局次長の関めぐみ氏を招聘し、講演会を開催します。

国連環境計画（略称 UNEP）は、1972年国連人間環境会議の決議を受けて、同年の国連総会で設置された常設機関です。環境に関する国連諸機関の活動の調整と国際協力の推進を目的としています。

関めぐみ氏は、2019年7月1日から5日までの5日間、タイ王国・バンコクで開催される OEWG41(※)に事務局として出席。閉会直後に来日され、OEWG41のようすを含めた最近のオゾン層保護から地球温暖化防止対策への国際的な動向について講演をしていただきます。

※41<sup>th</sup> Open-Ended Working Group of the Parties to the Montreal Protocol  
第41回モントリオール議定書締約国公開作業部会

- 開催日 2019年7月9日（火）
- 開催場所 イイノカンファレンスセンター Room A1+A2+A3  
（東京都千代田区内幸町 2-1-1）
- 定員 約200名（同時通訳（英語⇒日本語）があります。）
- 主催 特定非営利活動法人 消防環境ネットワーク
- 参加費 無料

● 講演時間・演題・講師 \* 受付開始時刻 13:30

時間	演題（予定）	講師
14:00～15:00	議定書の成果と HFC改正から温暖化防止へ	国連環境計画オゾン 事務局次長 関めぐみ氏
15:00～15:10	休憩	—
15:10～15:50	日本のハロン管理と 最近の予防行政	消防庁
15:50～16:30	フロン対策の重要性	環境省

## ● 関めぐみ氏プロフィール

### 1988年～1991年：

ジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）として、国連環境計画（UNEP）に勤務。1989年にはオゾン事務局前身組織の開設に携わる。

### 1991年～1994年：

途上国におけるモントリオール議定書に基づくオゾン層破壊物質削減のための国別プログラムの UNEP 初のコンサルタントとして、フィジー、ガーナ、モルディブ、シリア、ウガンダ、ザンビアと提携。東南アジア ODS（オゾン層破壊物質）対策役員ネットワークでは地域コーディネーターを務める。

### 1994年～2003年：

UNEP の各部門で世界環境アセスメント、環境変動と多数国間環境協定の調整など、さまざまな活動に従事。

### 2003年～現在：

オゾン事務局勤務。

イースト・アングリア大学環境科学学士

インペリアル・カレッジ・ロンドン環境工学修士

## ● 参加申し込み方法

4 ページの「参加申込書」に必要事項を記入し、消防環境ネットワーク宛てに、FAX または E-mail で、2019 年 6 月 14 日（金）、午後 3 時までにお申し込みください。ホームページからのお申し込みはできません。

また、お申し込み後、急用等で参加できなくなった場合は、必ず事前に消防環境ネットワークまでご連絡ください。準備の都合上、何卒、ご理解の上よろしくお願ひ申し上げます。

## ● 問い合わせ先

消防環境ネットワーク 事務局 柴田

電話番号 03-5404-2180

FAX 番号 03-5404-7372

E-mail info@sknetwork.or.jp

● 地図



